

にあんちゃん

～ 1959年制作 今村昌平監督～

KMJでは映画好きが集まり、映画を観て語りあう【KMJキネマ倶楽部】の第3回上映会を開催します。

今回は今村昌平監督の『にあんちゃん』（1959年）です。佐賀県の鶴の鼻炭鉦の町に住む10歳の通称安本末子が綴った日記が、兄の手で出版社に持ち込まれました。それが『にあんちゃん』でした。貧困と逆境にめげず、兄弟姉妹4人が生き抜く姿はNHK連続ラジオドラマで放送され、さらに映画となって、日本全国の老若男女に感動の涙をさそいました。次兄と末子はこの本の印税を学資にして大学まで進みます。しかしこの原作者とその家族が、在日コリアンであることを気づいた人々はどれぐらいいたでしょう。今村監督がこの作品を通じて何を訴えたかったのか、ともに考えていきたいと思えます。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 **2014年2月22日**（土）13:30 受付開始 17:00 終了

会場 **ドーンセンター**（大阪府立男女共同参画・青少年センター）**5階**
セミナー室2（大阪市中央区大手前 1-3-49 TEL06-6910-8500）

内容	時代背景の解説	藤原史朗さん	14:00～14:15
	上映開始「にあんちゃん」（101分）		14:15～15:55
	討論会		16:15～17:00

資料代 500円（KMJ会員は無料）

定員 25名（申込み先着順とします。）

* 終了後、懇親会およびフリートークを行います。
予約の都合上、参加ご希望の方は必ずお申し込み下さい。

* お申し込み方法 裏面のお申込用紙にて必要事項を記入し、FAXまたは郵送にてお送り下さい。

【あらすじ】

佐賀県東松浦郡入野村（現・佐賀県唐津市）にある鶴の鼻炭鉦では、ストライキが行われていた。そのさなかに、安本一家の大黒柱である炭鉦夫の父親が死んだ。後には、4人の子ども達が残された。炭鉦の閉山が相次ぎ、在日朝鮮人であるために特別臨時雇い扱いでしかない長兄は、組合に入れず解雇の対象に。兄妹は離別を余儀なくされるのだが・・・。

監督 今村昌平
キャスト 長門裕之、松尾嘉代、沖村武
前田暁子、吉行和子、二谷英明



KMJキネマ倶楽部 第3回映画上映会申込書

(2014年2月22日開催)

(FAX 06-6717-2702)

○映画上映会に参加

参加者名

○懇親会

参加します

人数 _____ 名

【会場地図】



- ・京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を歩いて1番出口より東へ約350m。
- ・地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。
- ・JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。